

塾報 しゅうめい

第28号

平成26年9月10日
発行 塾長 上谷 恭範
〒111-0052
台東区柳橋1-26-3
TEL 03 (3862) 9218

☆秋のスタートダッシュ特集号☆

塾生の皆さん、そして保護者の皆様、夏期講習大変お疲れ様でした。充実した夏休みを過ごすことができましたか？

今回は、秋のスタートダッシュと銘打って、講師陣から夏期講習の振り返りと、9月からの飛躍を祈り、エールを送りたいと思います！

26年夏期講習を終えて

修明塾塾長 上谷 恭範

塾での夏期講習は何のために行うのか、生徒・保護者の側から考えられることは

- ① 不得意科目、不得手な単元を克服するため
- ② 成績不振者の汚名を晴らすため
- ③ 受験志望校へ合格するための実力を付けるため
- ④ 読みたかった本を思う存分に読むため
- ⑤ その他やりたかった勉強を楽しくするため

等々して夏期講習を自分のものにするでしょう。

今度は、修明塾、教師の側からの皆さんへの希望として

- ① 毎日欠かさず勉強し、やわらかな脳を鍛えていく。
- ② 読む力、書く力、計算する力を日々つけていくことで基本的知識を身につけていく。
- ③ 毎日勉強を続けていくと、出来る様になるんだという自信の芽生えを発見していく。
- ④ 受験する志望校へ、現在の実力より高い学校へチャレンジしていく。
- ⑤ 最後に、生徒、保護者への学力への悩みを解消させてあげたい。

等々を考えて夏期講習に臨みました。

前期10日間、中期10日間、後期10日間、合計30日間、教師も30日間頑張りました。

皆さんの思いは、成果は、達成されたでしょうか。私達はこの夏期講習の取り組みを謙虚に反省して参ります。皆さんも受講して良かったかどうかご家族の方々と話し合って二学期新学期への勉強への取り組みに生かして下さい。

受講していただいた保護者、生徒、ご協力いただいたご家族の皆様に感謝申し上げます。

浅草橋教室

「夏草や 兵どもの 夢のさき」 金子 義一

夏の陣(夏期講習)が終了しました。

生徒の皆さん、保護者の皆様 ご満足頂けましたでしょうか？

よく耳にする「顧客満足度No.1」とやら、なかなか達成することは困難です。塾が、その目標を実現するには、生徒のモチベーションを上げ、勉強に積極的に取り組み、成績を上げることに尽きると思います。

では、ここからは私自身の反省と意見を述べさせていただきます。

今回、浅草橋教室で小4〜高3までの可愛い生徒さんに、主として算数、数学を担当しました。まあ、私のつまらないツツコミにもダジャレにも皆さん、よくついてきてくれました。笑い(苦笑い)の絶えない授業ができたと思います。

ただし生徒の皆さん、この講習で全て終わったわけではありません。基礎学力を身に着ける授業であり、はじめの一步を踏み出したばかりです。まだまだ、そしてまだまだ勉強不足ですよ。2学期からの授業で飛躍的に実力を伸ばすのは自分自身との戦いです。それを肝に銘じてください。

高砂教室

夏期講習を2学期にどう活用するか 柴田 圭

前期・中期・後期の合計30日間の夏期講習が無事終わりを迎えました。特に中学受験の小学5・6年生、高校受験の中学3年生の多くは、各教室に30日間すべて通い続け「長い」時間の勉強をし鍛錬されたことでしょう。また私は、御徒町台東中学校と浅草中学校で、4日間ずつ外部講師として英語の指導も行い、受講者の多さと積極的な姿勢に感心しました。そこで、今回の修明塾の夏期講習に参加した皆さんに一つだけ尋ねてみたいのです。

塾に通う目的は何でしょうか。

一人ひとり異なるのは承知していますが、共通しているのは、正しい学習姿勢を身に付け、基礎学力を定着させ、学校の成績を上げる、そして最終的な受験において第一志望校へ合格するという「ストーリー」を完成させることにあるのです。今回、1学期までの復習と2学期の学習内容の予習を成し遂げた皆さんには、是非とも自信をもって、今後の学習を進めて欲しいのです。

最後に、小学生も中学生も、社会の風潮や流行に敏感であり、その影響が教育環境の急激な変化を招き、塾や学校の在り方が問われています。保護者の皆様も、我が子の「小さな変化」に気遣い、私たちと共に学習支援の態勢を取れるようご協力お願い致します。

夏期講習お疲れ様でした

出井 寛太

夏期講習が終わりました。生徒のみんな、保護者の方々、本当にお疲れ様でした。

今年は、やる気がみなぎっている子が多いように感じました。特に「学園長の受験算数特訓」を受講した生徒さんたちは、たくさん覚えることができて、自信をつけたようでした。授業中の様子もイキイキとしていました。夏期講習はいい思い出になったと思います。これからも体に気をつけて、大いにがんばってください。

夏期講習を終えて

脇田 良子

私は今年の夏期講習では、小学校五年生、六年生の受験科の国語・理科の授業を担当しました。

最初に、国語の授業では、読解力を伸ばすのに必要な漢字や語句の学習、文章をきちんと読み取り、読み解く学習を行ないました。漢字力を付ける為に、授業毎に漢字テスト・語句プリントを実施しました。読解力を付けるために、一人一人に、全文の音読を実施しました。目読ではきちんと読んだつもりでも、行をとばして読んだり、文に書いてあるとおりに文字を読んでいないことに生徒達も改めて気づき、驚いていました。

また、他の生徒が読んでいる間、文をしっかり目で追うことの出来ない生徒もおりました。文章をしっかり最後まで正確に読むことが国語の問題を解く第一歩です。たくさん漢字・言葉覚え、文章を正確に読む習慣を身に付けて下さい。そのことが記述力(読解力)にも繋がります。

次に理科の授業についてですが、理科は苦手意識を持っている生徒が多く見られます。特に物理(力・音・光・電気)、化学(水溶液)、天体(星・月・太陽)の分野が苦手・きらいという言葉聞きます。

今年の講習では、これらの分野の問題から逃げず立ち向かう気持ちになり、解ける力を付ける授業を行ないました。

今までに学習した基礎知識の再確認、その知識を利用し、設問が求めているものをどのように解いて行くか、一題一題(入試問題に必ず出題されるもの)ていねいに解きました。問題を解く手順を身に付けて下さい。学習した問題は復習し、自分のものにして下さい。これが理科が好きになる条件です。

最後に、この授業を通して感じたことは、学力の差は、どれだけきちんと授業を受けることが出来るか、問題を解こう、理解しようという気持ちがあれば生徒にあるかだと思いました。

教師は生徒一人一人にどうしたら力を付けることが出来るか日夜、努力しております。私達を信じ、ついて来て下さい。

番町教室の夏

神保 克明

番町教室では、一つの教室で小学校低学年から中学生までが机を並べて、生徒たちはみんなよく勉強してくれていました。前期、中期、後期と全30日間ほとんど毎日勉強しに来た生徒もいました。暑期中、毎日頑張つて勉強した結果、勉強に対する態度が目に見えて変わつて来ました。ドリームスクールの小学生の皆さんは、練習した漢字や計算の仕方をきちんと復習して、2学期も引き続き丁寧な問題を解いていきましょう。ドリームスクール中学生の皆さんは、数学の式の変形は丁寧な、英語の文法事項には注意し、勉強を継続して下さい。受験生は、漢字や理社のテストを通じて暗記力を鍛えられたと思います。基本事項を整理して覚えて、過去問演習に備えていきましょう。3期生の中学生は中間テストが迫っているため、夏休みに学習したことを生かし、頑張つて良い結果を残せるよう祈っています。

本番まででできればいい

上谷 修一郎

夏休みが終了し2学期も始まるよいよ受験も本番です。夏期講習は記述問題を中心に取り組みましたが、みなさんはどれくらい身につけているでしょうか。

これから先は過去問演習を行っていきますので、既に説明した、①論説・説明文、②小説・物語文、③随筆文のそれぞれの文章の読み方についても一度頭を整理しておいてください。その上で演習の際は本番同様に分らない問題でも如何に正解に近い選択肢を選ぶか、また、記述では如何に部分点を取るかを考えながら問題を解いてみると思います。

現段階ではできなくても本番までに必ず合格点を取れるようになります。みなさんの健闘をお祈りします。

「気づき」を大事に

御厨 裕貴

私が普段、子供たちに教えているときに考えていることは、

「いかに、日常生活の中に関連する事柄につなげるか」という事です。一例をあげますと、NHKの朝のドラマ「花子とアン」の話をよく話題にしました。大正・昭和時代の姿が描かれており、「九州の石炭王」の存在は、日清戦争から八幡製鉄所が作られ、製鉄のために九州の石炭が使われたことを意味しますし、ラジオ放送が始まったのは大正時代なのです。

教育的な題材に限らず、さまざまな事柄は、よく見て、考えることで、自分が持っていた知識と繋がりをもち、「生きた知識」としてより強く意識されていきます。「塾ですることだけが勉強ではない」日常生活から得る・考える機会を大事にしてほしいものです。

☆数学検定合格者一覽☆

修明学園(平成26年度準会場第1回・7月12日実施)

準2級	1名
4級	3名
7級	1名
1次試験合格	以上5名
3級	1名
	以上1名

♪合格おめでとう♪

修明塾スケジュール

9月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

10月の予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9月1日(月曜) 9月分通常授業開始

9月中旬~10月上旬 中学生対象「2学期中間試験対策勉強会」

10月5日(日曜)~1月下旬 小6・中3受験生対象「日曜教室」

10月25日(土曜) 平成26年度第2回数学検定(準会場認定)